

岡歯会報



年頭所感

岡山県歯科医師会 会長 酒井 昭 則

〈p 2〉

慶 祝 100歳おめでとうございます

〈p 7〉

我ら 年 男・年 女 一言申ス

〈p 15〉

2020 vol.876 1



一 般 岡 山 県 歯 科 医 師 会
社 団 法 人

目 次

謹賀新年	岡山県歯科医師会 役 員	1
年頭所感	岡山県歯科医師会 会長 酒井 昭則	2
年頭所感	日本歯科医師会 会長 堀 憲郎	4
謹賀新年	岡山県歯科医師会 地区会長	6
壽 慶祝 100歳おめでとうございます		7
県歯報告 令和元年度 岡山県四師会懇談会		8
Open the 理事会		9
新会館建設工事進捗状況 12月		14
我ら年男・年女一言申ス		15
マンスリー・デンタル・ニュース・レビュー (185)		27
社会保険部 第4回 社会保険部検討委員会報告		29
令和元年度 新入会員社保研修会		31
医療法人設立認可申請の提出期限及び事前相談について		31
学術部 岡山県歯科医師会ICLSコース後記		32
公衆衛生部 令和元年度「いい歯の日」県民公開講座		33
笠岡市立笠岡西中学校における「生きる力をはぐくむ歯・口の健康づくり推進事業」1年目の取り組み発表会		34
医療管理部 歯科医療安全研修会		35
厚生部 文化事業部会 令和元年度 レクリエーション大会の報告 チャリティーゴルフ		36
令和元年度 レクリエーション大会のご案内 麻雀		37
アスリートサポート委員会 令和元年度 岡山県スポーツ協会競技間交流事業		38
地区歯科医師会だより 倉敷・児島・玉島・都窪・吉備歯科医師会		39
和気歯科医師会		40
井原歯科医師会		41
浅口歯科医師会		42
都窪歯科医師会		43
同好会だより 『令和元年度 中国地域歯科医師会親睦野球大会』		44
リレー随筆「家族を繋ぐ」 横山 尚史（岡山市歯科医師会）		45
笑顔!! こんにちは「人生のスパイス」松本 ゆみ（倉敷歯科医師会）		46
新入会員紹介		47
お知らせ 日曜・祝日の開館予定日（1月・2月）		47
会員異動		48
1月の収納金		48
11月 会の動き		48
1月・2月 本会の予定		50
1月・2月 地区歯科医師会の予定		51
こちら編集室		51

<http://www.oda8020.or.jp>

■題 字 故 三浦 晰先生

■表紙作品 「瀬戸映え」 児島歯科医師会 吉田 行秀 先生

凜とした潮風の中に架かる瀬戸大橋と自然の美しい色彩とのコラボに出逢いました。



謹 賀 新 年

昨年 は 本 会 の 円 滑 な 運 営 に ご 協 力 を 賜 り ま し て 誠 に 有 難 う ご ざ い ま し た 。
本 年 も 何 卒 よ ろ し く ご 指 導 ご 鞭 撻 の 程 お 願 い 申 し 上 げ ま す 。

令 和 2 年 元 旦

一 般 社 団 法 人 岡 山 県 歯 科 医 師 会

会 長 酒 井 昭 則

副 会 長 藤 井 龍 平 黒 住 正 三

専 務 理 事 大 嶋 敏 秀

常 務 理 事 西 田 宜 可 東 原 慶 和 南 哲 之 介

理 事 西 岡 宏 樹 黒 木 祐 二 田 頭 一 晃
清 水 裕 雄 石 戸 善 一 郎 中 村 慶 男
北 山 仁 角 谷 真 一

監 事 三 宅 康 正 石 田 元 久 小 林 清 司



年 頭 所 感

岡山県歯科医師会

会 長 酒 井 昭 則

新年あけましておめでとうございます。

会員各位におかれましては、令和2年の初春をさわやかに迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は本会の会務運営に特段のご理解とご協力を賜り、衷心より感謝と御礼を申し上げます。
本年も何とぞ宜しくお願い申し上げます。

やらなければならない事をさまざまな事情で先送りし、何年も経過してしまい問題が顕在化、「あの時、着手しておけば良かった」と後悔することがよくある。我が国の英語教育を含む教育改革もその一つではないか。貧富による教育格差が問われている今、「身の丈にあわせて」との発言は教育行政、なかんずく教育の機会均等を司る組織のトップにあるまじき言と云える。

教育の眼目は国民一人ひとりが、生きるため必要な知見や技能を身につけること、併せてそれらの集積として健全で品格ある国家を創り上げ継続させることにある。

しかし、現在の我が国は社会全体が成果主義に陥っているように思える。取り分け、教育現場では1点刻みの数値で能力の優劣を決めている。この硬直性が多様な人材を必要としている時の流れに逆行しているように思えてならない。画一的な人材を大量に生産することではなく、創造性豊かな人材の輩出、云うならば指示されるままに動く「駒」ではなく俯瞰する目を持つ「指し手」が求められている。

一人の小学生が徒競走で10人中7～8位だった。一生懸命練習して1年後2～3位になった。努力による成果である。しかし努力しても努力しても才能には限界がある。常に自分の前には勝者、勇者がいて後塵を拝することになる。努力の大切さを身をもって実感すると共に挫折を学ぶ。ここがまさに教育の本質ではないでしょうか。



年 頭 所 感

日本歯科医師会

会 長 堀 憲 郎

新年おめでとうございます。日本歯科医師会会員の皆様、そして全国の関係者の皆様には、お健やかに新しい年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

毎年のこの年頭所感ですが、私にとっては4回目を数えます。これまで3回の所感の中でお示ししてきた「社会保障と医療への認識を共有し、オールデンタルで課題に取り組む」、「見えてきた歯科界活性化の兆しを、チャレンジングな対応により更に増幅する」、「国民の期待に応え、歯科界の10年先、20年先を見据えた新しいビジョンを構築する」という毎年の目標も、皆様のご理解とお力添えで着実に取り組みを進めることができ、成果にも繋がっています。

特に昨年一年を中心に、これまで歯科内外から発信されたエビデンスを踏まえる形で、国の医療に関わる多くの政策や方針の中に、歯科医療の充実と口腔機能管理の推進を図る記載が盛り込まれています。骨太の方針2019には、従来の内容に加えて「歯科のエビデンスの信頼性の向上」、「フレイル対策への歯科からの関わり」、「介護、障害福祉分野への歯科からの連携」といった新しい視点が追加され更に充実した他、「成長戦略実行計画」には歯周病予防への取り組みの推進を含む、より具体的な方向性が明記され、3年ぶりに改定された「糖尿病性腎症重症化予防プログラム」や「死因究明等推進基本法」、「認知症施策推進大綱」、「児童福祉法・児童虐待防止法改正」、等々の中に、これまで歯科界から発信してきた方向性や、実績がしっかり反映されており、このことは過去20年間の取り組みの中でも特筆に値する成果と認識し、臨床現場の会員の皆様をはじめ、多くの関係各位のご理解とご尽力による結果と感謝申し上げます。

そして最近では歯科以外の識者からも「万人に有効な予防医学が無い中で、万人に有効性が高い予防歯科医療にははっきりデータが出ており、今こそ歯科医療行政は国策として急ピッチで推進すべき」との指摘などが続いています。

このような歯科医療と口腔機能管理の重要性に対する国民的な理解の深まりと各方面から歯科に寄せられている期待に応えて、地域の中で具体的アクションを展開するために議論を深めているところですが、特に昨年の年頭所感の中でもお示した「2040年を見据えた歯科ビジョン」の



'20-1

昨秋の新天皇陛下のご即位の諸儀式もつつがなく終わり、いよいよ本格的に令和の新時代が動き出すことを肌で実感しています。本年が歯科界にとって、また医療界にとってそして国民の全ての皆様にとって、笑顔の溢れる真の健康長寿社会の実現に向けた明るい一年になることを祈念し、年頭所感と致します。



新年あけましておめでとうございます

年頭に当たり、会員の諸先生方並びにご家族の皆様のご健康とご多幸を心よりお祈りいたします。

岡山市歯科医師会会長 壺内 智 郎	御津歯科医師会会長 中 川 清 志	津山歯科医師会会長 平 滋 之
倉敷歯科医師会会長 小見山 信	児島歯科医師会会長 大 上 宏 己	玉島歯科医師会会長 川 西 三 貴
都窪歯科医師会会長 藤 田 和 久	玉野市歯科医師会会長 三 宅 康 正	瀬戸内市歯科医師会会長 中 島 啓一朗
赤磐歯科医師会会長 角 南 整 司	和気歯科医師会会長 岸 本 真	吉備歯科医師会会長 角 谷 久 博
浅口歯科医師会会長 宮 部 昌 和	笠岡・小田歯科医師会会長 鳥 越 俊 昭	井原歯科医師会会長 西 井 朗
高梁歯科医師会会長 小 野 雅 俊	新見歯科医師会会長 宮 地 芳 之	勝英歯科医師会会長 小坂田 静 二
真庭歯科医師会会長 池 元 由 通		

慶祝 100歳おめでとうございます

令和元年11月28日(木)、前日に満100歳の誕生日を迎えられた青山 稔先生（岡山市歯科医師会）に百寿のお祝いを届けるため、岡山県歯科医師会より酒井昭則会長、大嶋敏秀専務理事、東原慶和常務理事、岡山市歯科医師会より壺内智郎会長、九州歯科大学同窓会より毛利行雄会長、大井 進参与、佐藤嘉晃専務理事が岡山市北区厚生町のご自宅へ伺いました。

北風が吹く肌寒い日でしたが、ご自身で玄関先までお元気に出迎えて下さり、その後、学生時代や戦時中のこと、診療等についてたくさんお話しして下さいました。“よく眠り、よく食べること”が長寿の秘訣ということで、県歯で最高齢であることをお伝えすると、にこやかに喜んでおられました。

これからもご健康に留意され、ますますのご長寿をお祈り申し上げます。

(理事 中村慶男)



令和元年度 岡山県四師会懇談会

令和元年11月13日(水)18時30分より岡山プラザホテルに於いて、岡山県看護協会の担当で標記懇談会が開催されました。

1. 開会挨拶（要旨）

(1) 岡山県看護協会 宮田明美 会長

来年2020年は、ナース生誕200年にあたり“Nursing Now”という看護職への関心を深め、地位向上を目的とする世界的キャンペーンが展開されます。当協会としても対応検討中です。

(2) 岡山県医師会 松山正春 会長

いろいろな地域とのより深い交流を図るため“移動会長室”と銘うって、できるだけ会館から外へ出向くようにしています。“ACP (Advance Care Planning)”“フレイル”“禁煙”の3つを重点項目に掲げ、鋭意取り組んでいます。

(3) 岡山県歯科医師会 酒井昭則 会長

県民の口腔、そして全身の健康を守る拠点として新会館建設が進行中で、来年3月に完成します。身の丈に合った新会館ですが、ここを基盤として身の丈以上の貢献を行い、ひいては社会の健康にも寄与していきたいと思っています。



(4) 岡山県薬剤師会 堀部 徹 会長

2014年の改正により“薬事法”から“薬機法”となり、医薬品や医療機器だけでなく、医薬部外品、化粧品、健康食品などの規則にも活用され、来年度の改定で転機を迎える公算があります。いろいろな状況においても、四師会での連携を深め貢献していきたいと思っています。

2. 協議事項

岡山県医師会受動喫煙防止条例の報告とお礼（岡山県医師会）

3. 懇 談

4. 閉 会 挨拶 岡山県医師会 松山正春 会長

－懇談会を終えて－

新執行部となった会もあり、新しい顔ぶれも交えて、各テーブルごとにはほぼ均等に各会の理事が配置され、いろいろな話題で懇親を深めました。年1回の懇談会ですが、一堂に会する機会は大切に、岡山県民の健康を守るための連携の重要性を改めて認識しました。

（理事 中村慶男）

Open the 理事会

令和元年度 第18回
令和元年11月7日(木)
18:30~19:57

1. 会長挨拶

朝晩の冷え込みが激しく、日中との寒暖の差が大きくなり体調を崩しやすい気候です。身体には十分気をつけて仕事や会務にあたってください。

2. 報 告

各部委員会 2件

本会関連の研修会・会議等 13件

連 盟 1件

事務局 2件

その他 3件

3. 行事予定

本会行事 62件

連盟行事 10件

学 院 11件

国保組合 4件

4. 協 議

〔各種依頼事項〕

- (1) 公益財団法人岡山県スポーツ協会競技間交流事業に係る講師派遣依頼について

東原常務、北山理事他3名で対応

日 時 11月23日(土・祝) 19:00

場 所 玉野スポーツセンター

- (2) オンライン資格確認システム説明会（中国ブロック）の開催と参加依頼について

田頭理事、石戸理事 出席

日 時 12月2日(月) 10:00

場 所 広島合同庁舎

- (3) 鳥取県歯科医師会より「第39回鳥取県臨床歯科医学会」並びに「令和元年度鳥取県歯科医学会」の開催と周知依頼について

日 時 12月8日(日) 10:00

場 所 鳥取県歯科医師会館

- (4) 令和元年度第1回岡山産業保健総合支援センター運営協議会の開催と出席依頼について

黒木理事 出席

日 時 12月12日(木) 15:30

場 所 ピュアリティまきび

- (5) 令和元年度第2回岡山県医療対策協議会新たな財政支援制度検討部会の開催と出席依頼について

黒住副会長 出席

日 時 令和2年2月14日(金) 14:00

場 所 メルパルク岡山

- (6) 岡山県医師会より「女性の健康週間 県民公開講座」の開催に伴う後援依頼について

承認

日 時 令和2年2月24日(月・振) 13:30

場 所 岡山県医師会館 三木記念ホール

- (7) 日本歯科医師会より災害時対策等におけるアンケート調査の協力依頼について

警察歯科医会 対応

- (8) 福岡県歯科医師会より会館建設に関するアンケート調査への協力依頼について

大嶋専務、事務局 対応

〔検討事項〕

- (1) 2019年度岡山大学歯学部教授会忘年会の開催と参加案内について

理事会メンバー出席

日 時 12月9日(月) 19:00

場 所 ホテルグランヴィア岡山

- (2) 鹿児島県歯科医師会より第18回警察歯科医会全国大会ポスターセッション参加事前調査に

ついて

場 所 SHIROYAMA HOTEL

警察歯科医会 対応

5. 閉 会 (南常務理事)

日 時 令和2年7月4日(土) 12:00

今日の視点 (清水裕雄)

巷では、〇〇ペイやプレミアム商品券、10%還元などキャッシュレス化が身近な所でどんどん取り入れられている。理事会でもこのことが話題に上がった。総務省が補助金を出してキャッシュレス化に本腰を入れているようで、我々のような医療機関でも対応しなくてはいけないようだ(プレミアム商品券は一部負担金の支払い可能)。実際、日本歯科医師会からキャッシュレス化の現状を調べるための調査がアンケート形式で行われた。厳密にはポイント還元や付与など一部負担金の割引につながるので、保険診療にはそぐわない感じがするのだが、そうも言ってられない。すでに多くの病院で治療費・入院費のクレジットカードでの支払いは可能であるし、今後マイナンバーカード普及のために(?)ポイント還元を実施する予定(マイナポイント)であるという。それにしても個人情報の漏洩のイメージが拭えないし、別の目的が見え隠れする。この件に関して、これからも医療管理部や社会保険部からの正しい情報に注視していただきたい。

令和元年度 第19回
令和元年11月14日(木)
18:30~19:48

1. 会長挨拶

岡山県歯科医師会参与 黒瀬一朗先生がご逝去されました。公私にわたり大変お世話になった先生で、本当に残念でなりません。特に、県歯会長選挙において代議員による選挙から会員全員選挙へ移行する際には、公平かつ緻密な制度改革を実行され、今も修正点もなく受け継がれています。県歯への功績は多大で、心よりご冥福をお祈り申し上げます。

さて、安倍首相の「桜を見る会」の来年中止が決定しました。私物化の批判回避と思われますが、「森友問題」以降うやむやにしてかわす姿勢が目立ってきているような気がします。“人の振り見てわが振り直せ”，我々も気を付けていかなければなりません。

2. 報 告

各部委員会 6件
 本会関連の研修会・会議等 19件
 連 盟 4件
 その他 1件

3. 行事予定

本会行事 49件
 連盟行事 10件
 学 院 11件
 国保組合 4件

4. 協 議**〔各種依頼事項〕**

- (1) 都窪歯科医師会より忘年会の開催と臨席依頼について

三役出席

日 時 12月21日(土) 19:00

場 所 福寿司

- (2) 岡山県医師会より令和2年新年祝賀会の開催と臨席依頼について

- | | |
|--|--|
| <p style="text-align: center;">酒井会長 出席</p> <p>日 時 令和2年1月18日(土) 17:00</p> <p>場 所 ホテルグランヴィア岡山</p> <p>(3) 赤磐歯科医師会より新年会の開催と臨席依頼について</p> <p>日 時 令和2年1月18日(土) 19:00</p> <p>場 所 かに道楽 岡山店</p> <p>(4) 岡山県警察本部長より令和2年岡山県警察年頭視閲式の挙行と臨席依頼について</p> <p>日 時 令和2年1月22日(水) 10:00</p> <p>場 所 岡山ドーム</p> <p>(5) 岡山県老人クラブ連合会より研修会開催に伴う講師派遣依頼について</p> <p style="text-align: center;">角谷理事 派遣</p> <p>日 時 令和2年2月14日(金) 9:50</p> <p>場 所 瀬戸内市 岡山いこいの村</p> <p>(6) 日本歯科医師会より『都道府県学術レポート』欄(令和2年2月号)執筆依頼について</p> <p style="text-align: center;">学術部 対応</p> <p>(7) 岡山県訪問看護ステーション連絡協議会より令和元年度訪問看護推進事業「フォーラム」への後援依頼について</p> <p style="text-align: center;">承認</p> <p>日 時 令和2年1月30日(木) 13:30</p> | <p>場 所 ピュアリティまきび</p> <p>(8) 「全国都道府県歯科医師会のH I V感染者の歯科医療体制に関する現況調査」への協力依頼について</p> <p style="text-align: right;">南 常務理事 対応</p> <p>〔検討事項〕</p> <p>(1) 令和元年度中国地域歯科医師会親睦野球大会並びに前夜祭の開催について</p> <p>日 時 11月23日(土・祝)</p> <p style="text-align: right;">18:30 【監督会議】</p> <p style="text-align: right;">19:00 【前夜祭】</p> <p style="text-align: right;">11月24日(日)</p> <p style="text-align: right;">8:30 【野球大会】</p> <p>場 所 ホテルニューヒロデン</p> <p style="text-align: right;">【監督会議・前夜祭】</p> <p style="text-align: right;">広島修道大学 野球場</p> <p style="text-align: right;">(第4グラウンド)</p> <p>(2) 岡山県健康推進課より令和元年度第2回エイズ対策研修会の開催と参加案内について</p> <p style="text-align: right;">医療管理部 対応</p> <p>日 時 12月17日(月) 19:00</p> <p>場 所 ピュアリティまきび</p> <p>5. 閉 会 (黒木理事)</p> |
|--|--|

今日の視点 (田頭一晃)

今年も残り1か月半となりました。年末を迎えるにあたり徐々に慌ただしくなる時期かと思えます。会員各位、体調にはご留意下さい。

施設基準の届出について確認をお願いします。

平成30年3月31日迄に「かかりつけ歯科医機能強化型歯科診療所(か強診)」、「在宅療養支援歯科診療所2(歯援診2)」の届出を行っている医療機関は、令和2年4月1日以降も引き続き算定するためには、要件を満たした上で令和2年3月31日までに中国四国厚生局岡山事務所へ再度の届出が必要です。(本年4月1日以降に届出をした医療機関は再度の届出は必要ありません)

経過措置が令和2年3月31日で終了します。この件は先日の検討委員会で委員各位に詳細に説明をしています。届出にあたりご不明な点等ございましたら、ぜひ、地区選出の検討委員に問合せをお願いします。

令和元度 第20回
令和元年11月21日(木)
18:30～19:42

1. 会長挨拶

先日、岡山県医師会館を訪問する機会がありました。県歯新会館建設も大詰めになった時期ですので、内装や調度品等目に留まるものがあり、贅をかけたものは確かに良いものだと思います。

しかし、身の丈に合って、知恵を絞り、工夫を凝らして作ったものの方が私はすばらしいものだと思います。県歯新会館はそういう理念のもと全力で取り組んでいますので、来年3月の完成を楽しみにしています。

2. 報 告

各部委員会 3件

本会関連の研修会・会議等 13件

連 盟 4件

学 院 2件

その他 2件

3. 行事予定

本会行事 40件

連盟行事 9件

学 院 11件

国保組合 4件

4. 協 議

〔各種依頼事項〕

- (1) 岡山県スポーツ協会より令和元年度第2回スポーツ医・科学委員会の開催と派遣依頼について

北山理事 出席

日 時 12月17日(火) 18:30

場 所 岡山県生涯学習センター

- (2) 糖尿病対策専門会議より岡山県糖尿病医療連携体制検討会議及び岡山県糖尿病対策専門会議の同時開催と出席依頼について

黒木理事 出席

日 時 令和2年2月12日(水) 18:00

場 所 岡山大学病院

- (3) 岡山県病院協会より第11回岡山県民公開医療シンポジウム開催に伴う名義後援依頼について

承認

日 時 令和2年2月29日(土) 13:30

場 所 岡山県医師会館 三木記念ホール

- (4) 山陽新聞社より「第49回あすの岡山アンケート」への協力依頼について

大嶋専務 対応

- (5) 日本歯科医師会より日本糖尿病協会登録歯科医制度の更新等への協力依頼について

公衆衛生部 対応

〔検討事項〕

- (1) 指導の立会について

5. 閉 会 (田頭理事)**今日の視点 (黒木祐二)**

会員の先生が心待ちにされている新会館も大きなトラブルもなく、令和2年2月に完成、引き渡しの予定となっています。現在、スケジュールに沿って引っ越し等の準備を行っているところです。また、岡山高等歯科衛生専門学院3年生の卒業式も、3月7日(土)に举行される予定となっています。学生生活を仮設校舎で約1年半過ごした3年生にとっても、新しい会館から社会人として、歯科衛生士として気持ちを新たにスタートできるのではと思っています。公衆衛生部では来年度9月17日(木)に中国地区公衆衛生協議会、10月11日(日)に近畿・中国・四国口腔衛生学会の当番県となっており、近隣県の先生方にも新会館を見ていただく機会にもなるかと思います。3月末には引っ越しも終わると思いますので、会員の先生方にも、是非足を運び、新会館を見ていただければと思います。

令和元年度 第21回
令和元年11月28日(木)
18:30~19:54

1. 会長挨拶

本日、青山 稔先生の満100歳のお祝いに自宅へお伺いしました。大正7年のお生まれで、戦争で中国にも従軍され、現在も大変元気でかくしゃくとされており、仙人のイメージがぴったり当てはまるような先生でした。“よく眠り、よく食べる”が長生きの秘訣だそうです。ますますのご長寿を祈っています。

2. 報 告

各部委員会	1件
本会関連の研修会・会議等	8件
連 盟	3件
学 院	2件
国保組合	1件
事務局	1件
その他	1件

3. 行事予定

本会行事	41件
連盟行事	8件
学 院	10件
国保組合	3件

4. 協 議

〔各種依頼事項〕

- (1) 岡山県受動喫煙防止推進協議会の開催と出席依頼について
 日 時 12月12日(木) 15:00
 場 所 岡山県医師会館 三木記念ホール
- (2) 津山歯科医師会より新年互例会の開催と臨席依頼について
 日 時 令和2年1月9日(木) 19:00
 場 所 津山鶴山ホテル
- (3) 令和元年度岡山県認知症対策連携会議の開催

と出席依頼並びに取組等に関する回答依頼について

清水理事 出席

日 時 令和2年1月21日(火) 18:00

場 所 メルパルク岡山

- (4) 令和元年度第2回中国・四国地区歯科医師会連合会会長・日歯代議員合同会議の開催と出席者・協議題の提出依頼について

三役出席

日 時 令和2年1月25日(土) 15:00

場 所 J R ホテルクレメント高松

- (5) 井原歯科医師会より臨時総会及び懇親会の開催と臨席依頼について

日 時 令和2年1月31日(金) 19:00

場 所 於 亀

- (6) 日本歯科医師会より令和元年度医療事故調査制度研修会の開催と会員周知依頼について

日 時 令和2年1月26日(日) 10:30

場 所 歯科医師会館

- (7) 令和元年度岡山県8020推進事業評価会議の開催と出席依頼について

黒住副会長、黒木理事 出席

日 時 令和2年2月6日(木) 14:30

場 所 ピュアリティまきび

- (8) 倉敷市内歯科医師会協議会より「第20回介護保険セミナー」開催に伴う後援依頼について

承認

日 時 令和2年3月1日(日) 10:00

場 所 くらしき健康福祉プラザ

- (9) 2020年度岡山大学歯学部臨床教授等の推薦依頼について

田頭理事 留任

- (10) 歯科医師国民年金基金より普及に関するアンケート協力依頼について

事務局対応

〔検討事項〕

北山理事 出席

- (1) 岡山県保健福祉部保健福祉課より「第3回災害救助の在り方に関する研修会」の開催と参加案内について

日 時 令和2年1月20日(月) 13:00

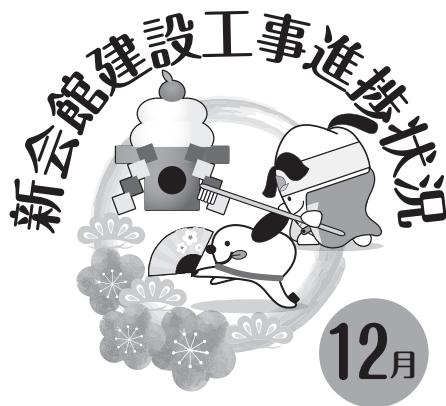
場 所 ピュアリティまきび

5. 閉 会 (清水理事)

今日の視点 (南 哲之介)

新会館建設は大詰めを迎え、2月27日(木)の引き渡しが決定した。東面の足場は既に撤去され、12月末には外観全貌が見えてくる予定になっている。引き渡しに向け、本会、学院他の引っ越し日程の協議も始まり、12月14日の地区・本会連絡協議会では工事中の内部見学が行われる。また3月には会員向けの内覧会が実施される予定である。

県 函 報 告



令和に入ってはじめての正月も間近となり、新会館の全貌が徐々に見えてきました。今は内装工事の真っ最中で、8階の窓からは岡山城を見渡すことができ、素晴らしい展望が開けています。あとは3月初旬の大引っ越しが少し気がかりです。2階の大ホールのネーミングを募集したところ大変多くのご意見をいただきありがとうございます。令和発の新会館にふさわしい名前を選びたいと思います。



雑 感

津山歯科医師会 石戸 孟 (84歳)



明けましておめでとうございます。

あと、何回“おめでとう”が云えるでしょうか。七回目の“子”年を迎えて相当のおじいちゃんになりました。新年の挨拶は「おめでとう」に始まり、「今年こそ良い年でありますように」と締めくくりますが、いまだに良い年に出会った事がないように思います。

同窓会（中・高・大）にしても、80才を過ぎたので中止しようと云う事になり二年経ちました。誰ともなしに「やろう、少人数でもよいから一度集まろう」と同窓会をするのですが、中学時代が一番面白い気がします。まだ進路も定まっていないし、自分がどうなるかわからない時期だったので、80才過ぎて一段落すると、過去の自分を思い出し何でも話せるし、年をとると人恋しくなるのでしょうか。集まった時、年々人数が減っていくのは残念ですが、これも世の定めで仕方ない事です。久しぶりに会う友達に“生きとったか”の挨拶で始まり、みんな過去の栄光を追うようになった。これは年をとった証拠で、“年をとったなあ”と感ずる一瞬です。

令和時代になり、即位礼正殿の儀が行われ、優雅ですばらしい画像がテレビに映っているのは大変おめでたい事です。一方、台風15号・19号で大災害に会った人々の惨めな姿や家具等の破壊画像をみる度にギャップを感じています。今年は、オリンピックイヤーです。一日も早い復興を願い、「今年こそ良い年でありますよう」にと祈念致します。また、皆様のご活躍を期待しています。

新年の抱負

岡山市歯科医師会 井上 浩一 (84歳)



先般、広報部から、年男だから新年の抱負を書く様にとというご依頼でしたが、何も思い付きません。

昭和11年、この世に生を受け、戦中・敗戦等々、何もかも失った戦後からの復興を経験し、以前にも増した素晴らしい国に立て直す、日本の底力を感じてきました。昨年、一昨年と日本列島は災害列島の様相を呈しています。自然のもつ力の強大さ、怖さを感じていますが、今こそお互いが助け合い、日本中の叡智を結集して度重なる災害に打ち勝たなければなりません。

さて、私は先輩・友人をはじめあらゆる人々から数々の事を学び、薫陶を受けてまいりました。それらの貴重な教訓を基に、屋漏に愧じずを目標に、50年間歯科医療に携わって参りました。果たして十分であったか、忸怩たる思いで7度目の年男を迎えています。昨今は、物忘れ・認知症・腰の痛みをはじめ、全身の不調和に悩まされる日々を過ごしています。

『年老いて 万事枯れゆく 昨日今日
むさくるしさに なるまいぞ』・・・夢

これは、ある落語家の方がテレビのインタビューでお話になっていたことです。

私も70歳代は、生活に支障が無い程度に動いていた???様に感じていました。好きなテニスも転ばないように気を付けてさえいれば、若者の力を借りてではありますが、楽しむことが出来ていました。84歳を迎えた現在では、ゆったりとのらりくらししたテニスでさえ、2ゲームを楽しむのが限度となりました。なまじっか頑張ろうものなら、マジで3日はダウン状態に!! 万事枯れゆく昨日今日であります。今後は、家族を始め周りの人様にあまり迷惑をかけない様に、「ムサクルシイー」と言われる前に、人生の終焉をむかえられたら最高だと考えていますが、儚い夢でしょうか。

84年の人生を振り返って

岡山市歯科医師会 黒住 和彦（84歳）



明けましておめでとうございます。

あっという間の84年，振り返れば，戦前，戦中，戦後と色々な時代を過ごして来ました。岡山の空襲で家は全焼し，空から落ちて来る焼夷弾を避けながら，命からがら逃げ惑い，岡山神社近くの旭川の河原へ避難しました。そこで目にしたのは，烏城が城の窓から火を噴いて旭川に焼け落ちる姿でした。まるで戦国時代の映画のワンシーンを見ているようで，今でも脳裏に焼き付いています。

昭和36年に親の後を継ぎ，歯科医として働き始め，何時の間にか59年の歳月が過ぎました。現在も6名のスタッフに助けられながら，チームワークを大切に，毎日元気で診療する事が出来ており，心から有難いと思っております。歯科医不足の時代には，大勢の患者さんが毎日押しかけ，丁寧に治療する事が難しく悩みの種でしたが，予約制を取り入れ，なんとか良質な治療をする事が可能になりました。現在は歯科医過剰時代ですが，当時の患者さんやその家族の方々が，定期検診や治療に来院されています。

趣味の話になりますが，学生時代からスキーを始め，スキー友達にも恵まれ，毎年正月休みにはスイスを始めヨーロッパの有名なスキー場で滑った事は，人生最高の思い出となっております。70歳になってからは，若い頃に自分だけが遊んだことを反省し，女房と一緒に海外や国内旅行を楽しんでおります。

9年前に今迄一緒に仕事をしてくれたスタッフを招いて50周年の会をしたところ，大勢集まってくれたので，来年は60周年を計画しております。残りの人生，好きな酒もほどほどに健康に気をつけ，歯科医として患者さんの口腔の健康維持に役立てればと思っております。

年男を迎えるにあたって

倉敷歯科医師会 太田 隆温 (72 歳)



1948年6月18日に新見市で生まれ、大学進学と共に上京し、東京都新宿区、中野区中野、高円寺、千葉県松戸市へと移り住みました。Uターンして岡山県倉敷市に戻り、1979年6月に倉敷市中庄で太田歯科医院を開業し40年の月日が経ちました。

受験のための初めての上京は、金光学園で同級生の渡辺 治君に連れて行って貰ったことを思い出します。日本歯科大学では、クラブ活動で「無歯科医村研究会」に所属し、先輩の鈴木聖次先生、後輩の矢吹匡子先生と一緒に富山県大山町、長野県北相木村でフィールド活動を行いました。もう一つ所属していたバスケットボール部では、横見 由貴夫先生と一緒にでしたが、私は宴会要員でした。彼とはスタディグループ「アイビークラブ」で35年以上のお付き合いになりました。

1982年6月には歯の衛生週間によせて、山陽放送テレビで「歯と歯ぐきを美しく」というテーマで、日本大学松戸歯学部で同僚の白髪 仁先生とテレビ出演しました。

いろんなことを思い浮かべながら、皆様に感謝の念をお伝えしたいと思います。

老いて学べば

岡山市歯科医師会 小沢 恭博 (72 歳)



画家の熊谷守一さんの言葉に「欲なし 夢なし 計画なし そして退屈なし」というのがある。幸せな境地だと思う。いくつになってもこうありたいものである。彼にはこんな言葉もある。「石ころ一つあれば一生遊べる」。なんて贅沢でゴージャスな暮らしぶりでしょう。年をとって、見た目は貧相になりましたが、人生の味わいは深くなっていくようです。当たり前のことによろやく気づくこともあります。例えば、「ほんとうはいつも最初で最後」とか、「人生にリハーサルはない。いつも本番だけ」とか。これは年をとることの良いことの一つです。ここ数年、自分に出している

試験問題の問いは二つ。一つは「歯科とは何か答えなさい」。もう一つは「歯科について知っていることを全て書きなさい」。国家試験に合格して四十七年、ちゃんと歯科医師になれたかどうか、これからが正念場である。「死して朽(く)ちず」の気概を持ちたい。





'20-1

豊 (60 歳)

今年も皆様にとって良い年となる様、祈念いたします。

小野田 昌司 (60 歳)

皆様のご多幸をお祈りいたします。

今まで、そしてこれから

浅口歯科医師会 定兼 正明（60歳）



会報の原稿依頼をいただき、歯科医師になって35年経ったのだと実感しました。振り返ってみて自分の人生には2つの「出会い」が大きく影響していると思っています。

1つ目は、卒後就職した大学の医局に目標となる先輩がおられたことです。診療技術だけでなく、歯科医師としての姿勢を教わりました。

2つ目は、開業して8年目に地元の教育行政にかかわる機会をいただいたことです。

開業して暫くは多くの講習会に参加して、診療内容を充実させ医院経営を安定させることに一所懸命でしたが、歯科医療以外の場所でも地域に貢献することも必要だと思うようになりました。

会議や行事参加のため休診にすることも多く、患者さんには大変迷惑をかけましたが、今まで知らなかった教育行政の世界を知ることができ、多くの人と知り合うことができました。

歯科医師として診療に従事できるのもあと10余年だと思いますが、人とのつながりを財産に頑張りたいと思います。

年頭に思うこと

津山歯科医師会 杉山 重信（60歳）



皆様、新年あけましておめでとうございます。

この時期になるといつも思うのですが、私の誕生日は1960年1月2日、早生まれであるあるで、一応干支は「ねずみ」なのですが、一年の始まりを節分とするとところもあり、その場合干支は前年の「亥」になります。どちらが正しいのか分かりませんが、運勢の良いほうを見て「ねずみ」と「亥」を使い分けています。（笑）

昨年は、元号が令和に変わりましたが、色々な災害が各地で起こりました。今年はぜひ災害の起きない年になりますよう祈っています。

また、本年はオリンピックが開催されますが、健康で還暦相応の中身を充実させる一年にしたいと思いますので、今年も何卒宜しくお願い致します。

今年の抱負

吉備歯科医師会 竹谷 裕之（60歳）



もう10年以上前になるでしょうか。テレビで偶然目にしたご夫婦のことが忘れられません。二人で近くの山に1,000回登ろうとしていたのですが、道半ばで奥さんが認知症になり、大変な思いをして登山を続けているという番組でした。家でも病気から奥さんが同じことを何度も尋ねるのですが、ご主人は「100回同じことを尋ねられたら、100回笑顔で答える」と言われ、その言葉通りの献身的な介護の様子がとても印象的でした。

わが家の末息子も26才になりました。自閉症の特性から、毎日同じことを何度も繰り返し尋ねてきます。時には「もういいかげんにして」と思うことも正直あります。情けないです。そんな私が今年還暦を迎えるなんて全く実感がわきませんが、「息子から100回同じことを尋ねられたら、100回笑顔で答える」、そんな風にできる穏やかな心と元気な体でいられますように。そして、妻と二人だけの楽しい時間がほんの少しだけ持てますように。こんなささやかな目標を持ちながら、節目の一年を過ごしていけたらと思っています。

還暦を迎える事

倉敷歯科医師会 寺地 恭一（60歳）



新年、明けましておめでとうございます。会員の皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

二十数年前のリレー随筆で、息子の誕生のことを書いて以来？まだあったかも…忘れましたが、それ以来の原稿依頼で寄稿させていただきます。今年は、35歳の時に中学校創立50周年を機に発足した同学年の幹事会（各クラス2、3人で約20人）で同窓会をして以来25年ぶりの同窓会を、還暦でもあるので開催するとの連絡を頂きました。前回の同窓会は1年がかりで消息を探して連絡を取り、200人弱の大々的な同窓会になりました。その時、「司会は歯科医？」という仕様もないことを言う奴に押し切られて司会をさせられましたが、それ以降毎年、年度末に幹事会という名のもとに飲み会を開催してきました（ここ何年かは、会務と重なり参加できてませんが…（苦笑））。今回の還暦の同窓会はお手伝いが出来なかったけれども、旧友に会うのも久しぶりで、自分では昔と大きく変貌してないつもりなんです（横幅は大きくなり、髪はまだある（笑））が、前回から25年ぶりなので、どれだけの懐かしい顔が見れるか楽しみです。

年男〈子年〉と言う事で、2020年の干支をググってみました。十干が「庚」で十二支は「子」で今年は「庚子年」だそうです。十干の「庚」は、陰の気質を持っているとされ、結実・形成を表す意味があり、分化繁栄して分散しているところを再度形成しようと動きがある年となっています。子年には、増えるという意味合いがあり、「庚子年」は、動きがあり新しいものを作ろうとされる年とされています。気力体力もはなはだ不安ですが、新しい何かに出会えることを期待して、一年間頑張ってみようと思います。

新年の抱負

岡山市歯科医師会 中村 文昭（60歳）



新年あけましておめでとうございます。

気が付けば還暦を迎える年になり、振り返ってみますと、岡山大学歯学部同窓会岡山県支部長を今年で17年間、また日本歯科医師連盟常任理事を6年3か月、そして現在は日本歯科医師連盟広報委員会委員長をしております。

昨年は、日本歯科医師連盟高橋会長と加藤勝信厚生労働大臣の対談の企画・取りまとめを担当しましたし、日本歯科医師連盟高橋会長、安倍総理、山田 宏参議院議員のスペシャル対談の企画も担当させていただきました。

いろいろな役職に就かせていただいたお陰で、普段の診療では味わえない貴重な経験をしています。

今年は孫と一緒に生活が始まり、動物園通いが増えそうです。今後も少しでも先生方のお役に立てるような仕事が出来れば幸いです。

2度目の人生の始まり！

都窪歯科医師会 山下 聡（60歳）



「この度、初めての還暦を迎えます！（by長嶋茂雄）」。30歳で開業した時には「30年は頑張ろう！」と思っていました（単に借金の問題ですが・・・）が、あっという間の60歳です。周りが定年後の人生を語り始めた今日この頃、目が見える限り、腕が動く限り働けるこの仕事に深く感謝しております。趣味の、仲間とのツーリングは重いクラッチペダル操作に足がつりながらも、小学生の頃からのプラモデル作りは目と手首に負担を感じながらも、風景写真はカメラのモニターが見えづらくイライラしながらも、診療に影響出さない程度に抑えながら（つまり、影響出てる？）楽しんでいます。

人生50年のころの還暦は長寿のお祝いだったはずですが、「人生100年時代」を迎え、今だとギネス級の記録「大還暦：120歳」をもって長寿となるのでしょうか？まだまだ先が長いですね。2度目の人生の始まりです！年齢に応じた自分がそこにいることでしょうか。どんな出会いがあるかワクワクドキドキです！！

年男の抱負

吉備歯科医師会 林 宏規（48歳）



早いもので今年で4度目の年男を迎えました。ここで新年の抱負を漢字1文字で表わして述べたいと思います。

まずは仕事面は「進」です。理由ですが、去年よりも前進する、1歩でも前に！という思いからです。近年、歯科業界においても著しいスピードでデジタル化が進み、治療内容もそれに合わせて日進月歩で進化しています。当医院でも、その波に乗り遅れることなく技術的にもさらにアップデートしていきたいと思っています。

そしてプライベートは「健」です。いつまでも若い若いと自分で思っておりましたが、自分と同世代の先生達が様々なご病気などで体調を崩すのを目の当たりにし、これは他人事ではない！と危機感を持つようになりました。今まで嫌で避けてきた「健康診断＝人間ドック」に今年こそは絶対に行こうと決意しました。家族やスタッフからも「倒れてからでは遅いから！」とハッパをかけられてきましたので、思い切って行ってみようと思っています。

ここまでの48年、順風満帆に來れたのも周りの人達の支えがあつてこそと感謝しております。今後とも叱咤激励のほど、よろしくお願いいたします。

子年の思い出

倉敷歯科医師会 水川 歩美（48歳）



新年あけましておめでとうございます。会員の皆様方におかれましては、ご家族お揃いで輝かしい新年をお迎えのことと存じます。

日頃から、会員の先生方には温かいご支援とご指導を頂き、この場をお借りして改めて心からお礼を申し上げます。

今年は子年。何度目かの年女となりました。

思い起こせば、子供の頃、よく両親から「ちょろちょろするな」と注意され、その度に「お前はねずみ年だから、仕方がないか」と言われてきました。そのためか、私は「ネズミ目」が大好きで、小学生の頃、あの愛くるしいハムスターを飼っていました。このハムスターもちょろちょろが得意で、ある日の夜、私はハムスターのかごのカギを閉め忘れ、ハムスターは逃げ出しました。家の中でいなくなり、このことで、こっぴどく両親に叱られました。今となっては懐かしい思い出です。今年は、両親が子供の頃の私に言った「ちょろちょろするな」を思い出し、チューい深く、楽しい一年としたいと思っています。

年女新年の抱負

真庭歯科医師会 村上 ちはる（48歳）



明けましておめでとうございます。

年の始めに楽しみに拝読しているこのコーナー。執筆依頼のお話を頂き、改めて4回目の年女を意識しました。

生まれ育った真庭に開業した時に2歳になったばかりだった一人娘が、今年は高校生になります。時の流れは本当にあっという間で、気づけば私もすっかりアラフィフです。妻として、母として、そして娘としての私をいつも支えてくれる大切な家族のおかげで、心穏やかな毎日を送ることができ、しっかりと患者さんと向き合う時間も作れています。これからも、平穏な今日を過ごせることに感謝し、明日も頑張ろうと思っています。

今年はいよいよ東京でオリンピックが開催されます。ほんのちょっとでいいから、家族で現地で観戦出来たらいいなと楽しみにしています。（チケット、まだ当選していませんが…）

歯科医師会の先生方、ご家族の皆様にとりまして、災害のない、希望に満ちた1年になりますよう心よりお祈り申し上げます。

これからの抱負

岡山市歯科医師会 横山 尚史（48歳）



年男として新年を健康に迎えることができました。本当にありがたく思います。

12年前はちょうど父が他界した年で、診療もその他何もかもが必死すぎて、正直どんな一年だったかあまり思い出せません。対して24年前は、一浪したので大学5年から6年にかけての年で、楽しい大学生活の思い出がありません。今年はどうな一年になるのか期待と不安が入り混じっています。

今までの人生を振り返ると、素晴らしい方々との縁と周りの環境に恵まれ、自分の実力以上の景色を観させていただいていると自認しています。人生折り返しに入り、自分がそう導いていただいたように、周囲の人・環境等を好転させられるような、そういうヒトに私はなりたいと思います。

最後になりましたが、新会館ができる記念の年の岡歯会報新年号で、今年の抱負を考える機会を与えていただき感謝申し上げます。会員の皆様にとって良い一年になりますように。

本年の抱負

都窪歯科医師会 矢尾 直明（36歳）



私は三回目の年男になります。子年は十二支で一番に来ます。一番と言え
 ば東京オリンピック、パラリンピックが開催される今年、すべての選手は一
 番を目指してこの日のために準備をしています。そして選手を支えるスタッ
 フもオリンピック、パラリンピックの開催に向けて準備をしています。
 私のいる歯科の世界も一緒だと思います。歯科医師一人では仕事は出来
 ず、周りの人々やスタッフのみなさんに支えられて仕事をしています。私
 も常に周りの人々やスタッフに感謝し、慢心せず仕事をして行きますの
 で、今後ともよろしくお願いします。

新年の抱負

岡山市歯科医師会 山下 将（36歳）



岡山市中区江崎にある「ゆずりは歯科クリニック」の山下 将です。
 私は昭和59年生まれで、今年36歳になります。この度、年男の執筆依頼
 を受け、原稿を掲載させていただくこととなりました。
 開院後2か月で3人目の子供が生まれ、慣れない院長業務と子育てに追
 われていましたが、やっと仕事も家庭も落ち着いてきましたので、今年は
 色々挑戦したいことがたくさんあります。新年の目標を1つに決めるの
 は難しいのですが、最近体調を崩した際、家族や従業員の生活のために、
 しっかり仕事ができる健康な身体が本当に大切だと痛感しましたので、健
 康な身体づくりのため、運動不足の生活習慣を改善することを目標にしたい
 と思います。
 大学卒業後、研修医、勤務医をしていた時には時々テニスをしていたの
 ですが、ここ数年はラケットを握っていません。自転車通勤、ジョギング
 や筋トレ等で体力づくりをし、今年はテニスを再開したい
 と思います。テニスをされている先生、機会があればお相手をよろしく
 お願いいたします。

新年の抱負

笠岡・小田歯科医師会 宮崎 貴子（36歳）



新年あけましておめでとうございます。

平成30年に開業致しました笠岡・小田歯科医師会の宮崎貴子と申します。

昨年は令和という新しい元号に変わり、消費税増税などたくさんの出来事がありました。私も気が付けば今年で36歳の年女、なにか目標を立てねばと考えている最中にこの執筆のお話をいただきました。

大学卒業後は大学院に進み、4年間で徐々に増やした体重20kgを3年前に一念発起し、CMで有名な某フィットネスジムで15kgまで減量したものの、最近の開業の忙しさという名目で、またワガママゆるボディへ変化しつつあります。「このままではHPの写真と体型が違うので詐欺で訴えられるぞ!」と親に指摘されている今日この頃です。

世の中には様々なダイエット法があふれていますが、長い目で見て継続できて自分の生活の一部となりえる方法が最善ではないかと思います。歯科医師人生もまだまだ始まったばかり、途中で息切れしないような「細く、長い人生」にしたいと思っています。そのためにも、このゆるボディを細く鍛えて日々の健康と技術の研鑽に努めたいと思います。

本年もどうぞよろしくお願い致します。



Monthly Dental News Review (185)

令和元年

11月26日(火) ▶アルツハイマー病の老人斑成分

歯周組織で産生

ヒト歯周病の歯周組織からアルツハイマー型認知症の脳内老人斑成分が産生される。九州大学大学院歯学研究員の武洲准教授と陸軍軍助教授の研究グループが、中国吉林大学らと共同研究で、「ヒト歯周病患者の歯茎に脳内老人斑成分アミロイドβが発現される」「歯周病菌により肝臓で炎症を起こしたマクロファージがアミロイドβを産生する」「カテプシンBが歯周病菌により惹起された炎症マクロファージにおけるアミロイドβ産生の原因酵素となる」とを明らかにした。

重度歯周病の罹患と認知機能低下の関係が報告され、ジンジバリス菌がアルツハイマー型認知症患者の脳内に検出されたことから、歯周病との関係が注目を集めている。



■山口県の下関歯科技工専門学校は定員割れが続く、存続が危ぶまれる（山口新聞・11月20日）

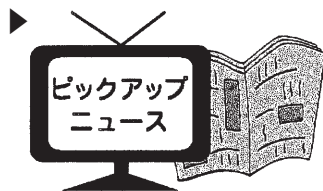
■群馬県みなみ町の歯科医、片野勝司さんはスポーツ選手のマウスガード普及に尽力（日本経済新聞・11月20日）

■在宅療養の高齢者のインフルエンザ、口腔ケアで10分の1に（読売新聞・11月20日）

■奈良県桜井市長選で現職の歯科医、松井正綱氏が3選（毎日新聞・11月24日）

■静岡県沼津市の専門歯科医らが口腔がん早期発見に、歯科CTなどを積んだ車両で移動型歯科検診を始める（静岡新聞・11月25日）

28日(木)



■宮城県警は、地道な捜査8年越しで

東日本大震災犠牲者の身元を判明。

遺体の入れ歯から製作した歯科技工士、発注した歯科医を特定（毎日新聞

・11月27日）

12月4日(水) ▶口腔・咽頭等がん 死亡数は7576人

2018年人口動態統計

口唇や口腔および咽頭のがんで2018年に死亡した人は7576人だった。厚生省が11月28日に公表した2018年人口動態統計（確定数）によるもの。

死亡数は戦後最多の13万6247人（男69万9138人、女66万3332人）で、死因別では「悪性新生物」が3万3584人で最も多く、次いで「心疾患」20万8221人、「老衰」10万9605人、「脳血管疾患」10万8186人、「肺炎」9万4661人、「不慮の事故」4万1238人、「誤嚥性肺炎」3万8460人と続く。

男女別では7番目の「誤嚥性肺炎」まではほぼ一緒だが、男性は「誤嚥性肺炎」2万1652人の次に「慢性閉塞性肺疾患（COPD）」1万5324人、「自殺」1万3851人などが多い。女性は「誤嚥性肺炎」1万6808人に次いで「血管性等の認知症」1万3144人、10番目に「アルツハイマー病」1万2437人が入っている。

死因の「悪性新生物」を細かく見ると、「気管、気管支及び肺」が7万4328人で最多。次いで「胃」4万4192人、「脾」3万5390人、「結腸」3万5414人が目立っている。

死因別死亡数・割合

	死 因	死亡数	死亡総数に占める割合
総数	全死因	1,362,470 人	100.0 %
	1 悪性新生物(腫瘍)	373,584 人	27.4 %
	2 心疾患	208,221 人	15.3 %
	3 老衰	109,605 人	8.0 %
	4 脳血管疾患	108,186 人	7.9 %
	5 肺炎	94,661 人	6.9 %
	6 不慮の事故	41,238 人	3.0 %
	7 誤嚥性肺炎	38,460 人	2.8 %
	8 胃不全	26,081 人	1.9 %
	9 血管性等の認知症	20,521 人	1.5 %
男性	10 自殺	20,031 人	1.5 %
	全死因	699,138 人	100.0 %
	1 悪性新生物(腫瘍)	218,625 人	31.3 %
	2 心疾患	98,035 人	14.0 %
	3 脳血管疾患	52,398 人	7.5 %
	4 肺炎	52,158 人	7.5 %
	5 老衰	28,200 人	4.0 %
	6 不慮の事故	23,675 人	3.4 %
	7 誤嚥性肺炎	21,652 人	3.1 %
	8 慢性閉塞性肺疾患(COPD)	15,324 人	2.2 %
女性	9 自殺	13,851 人	2.0 %
	10 胃不全	13,230 人	1.9 %
	全死因	663,332 人	100.0 %
	1 悪性新生物(腫瘍)	154,959 人	23.4 %
	2 心疾患	110,186 人	16.6 %
	3 老衰	81,405 人	12.3 %
	4 脳血管疾患	55,788 人	8.4 %
	5 肺炎	42,503 人	6.4 %
	6 不慮の事故	17,563 人	2.6 %
	7 誤嚥性肺炎	16,808 人	2.5 %
	8 血管性等の認知症	13,144 人	2.0 %
	9 胃不全	12,851 人	1.9 %
	10 アルツハイマー病	12,437 人	1.9 %

5 日(木) ▶食後の歯磨き

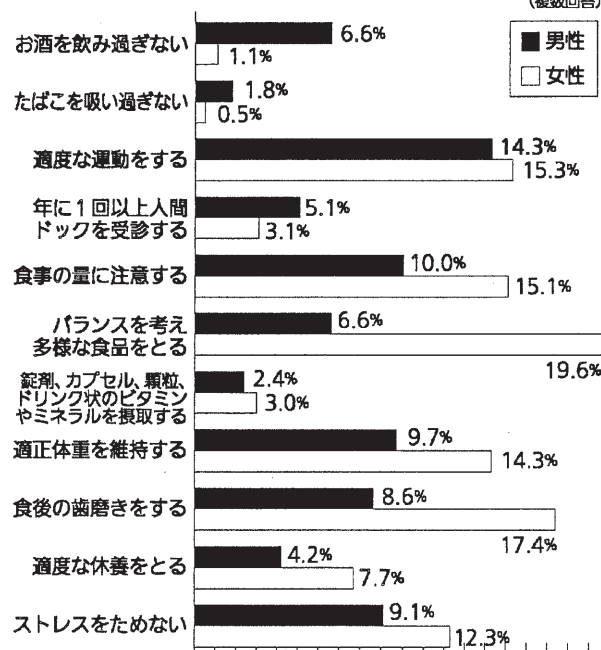
健康な女性の17.4%が重視

厚生省は、同じ集団に対して13年前から毎年継続して行っている第14回「中高年者縦断調査」の結果を11月27日に公表した。第1回調査から14回まで健康状態が「よい」と回答している人が心掛けていることで、女性の17.4%が「食後の歯磨き」と回答している。

同調査は、2005年10月末に50～59歳だった全国の中高年者世代の男女を対象に、家族や健康、就業の状況などを継続的に把握し、高齢者対策などの厚生労働行政施策の基礎資料を得ることを目的としている。今回は、回収客体数2万677人のうち、1回から14回まで集計可能な1万8213人を集計客体数としている。

健康状態の変化が「第1回からずっと「よい」と思っている者の第1回調査から継続して健康維持のために心がけていること

(複数回答)



※第14回の「第1回からずっと「よい」と思っている者の第1回調査から継続して健康維持のために心がけていること」の性別ごとの総数を100とした時の割合

6 日(金) ▶社保8月診療分 歯科は1289万2千件

前年同月比で5.9%増

社会保険診療報酬支払基金による令和元年8月診療分の総計確定件数は912万3千2百件、点数は1億509万8千933点で、前年同月に比べ件数は5.1%、点数は4.1%それぞれ増加した。

8月の稼働日数は26.0日(うち土曜日5.0日)で、前年同月比で1.0日減少している。

歯科は1289万2千件、146億1327万5千点で、前年同月に比べ件数は5.9%、点数は3.9%増加した。

〈社保〉診療種別支払確定件数及び点数

(令和元年8月診療分)

診療種別	件数 千件	対前年 同月比 %	構成 割合 %	点数 千点	対前年 同月比 %	構成 割合 %
総計	91,232	105.1	100.0	150,908,939	104.1	100.0
計	48,440	104.4	53.1	106,324,751	103.1	70.5
入院	922	100.0	1.0	46,976,881	101.2	31.1
入院外	47,518	104.5	52.1	59,347,870	104.7	39.3
歯科	12,892	105.9	14.1	14,613,275	103.9	9.7
調剤	29,751	105.9	32.6	29,970,913	107.6	19.9
食事・生活療養費	754	98.9	0.8	—	—	—
訪問看護療養費	149	116.6	0.2	—	—	—

(注) 件数の総計は、食事・生活療養費を除く数値。点数の総計は、食事・生活療養費、訪問看護療養費を除く数値。社会保険診療報酬支払基金の統計月報を基に本紙で集計したもの。

第4回 社会保険部検討委員会報告

令和元年11月9日(土) 16:00～19:00

1. 報 告

(1) 10月 新入会員 2名

(2) 社会保険部小委員会

・10月5日(土) 検討委員会終了後 佐藤グループ

・10月17日(木) 20:00 田頭 理事, 石戸 理事, 後藤 委員長, 佐藤 副委員長, 近常 検討委員

(3) 社保講習会

・朝日大学歯学部同窓会岡山県同窓会 10月12日(土) 19:00 大村歯科医院 後藤 委員長

(4) 支払基金幹事会 10月15日(月) 14:00

・2019年7月診療分

前年同月対比 支払額 111.7% 件数 109.5%

前 月 対 比 支払額 103.2% 件数 101.1%

・本人 レセプト1件当たりの平均点数

2019年6月診療 岡山県 1,286.2点 全国平均 1,241.8点

2018年6月診療 岡山県 1,332.3点 全国平均 1,276.0点

前年同月対比 岡山県 96.5% 全国平均 97.3%

・家族 レセプト1件当たりの平均点数

2019年6月診療 岡山県 1,080.5点 全国平均 1,053.0点

2018年6月診療 岡山県 1,084.9点 全国平均 1,076.5点

前年同月対比 岡山県 99.6% 全国平均 97.8%

(5) 中国四国厚生局と面会 10月17日(木) 17:00 酒井 会長, 田頭 理事, 石戸 理事

(6) 中国地方社会保険医療協議会 岡山部会

10月25日(金) 13:30 田頭 理事 新規指定医療機関 3医療機関

(7) 個別指導 10月31日(木) 14:00 薬業会館 3医療機関(会員)

(8) 国保審査委員会報告(レセプト1件当たりの平均点数)

2019年6月診療 国保 1,312.6点 後期高齢者 1,470.5点

2018年6月診療 国保 1,334.3点 後期高齢者 1,518.9点

前年同月対比 国保 98.4% 後期高齢者 96.8%

(9) 社保相談窓口報告

(10) そ の 他

2. 行事予定

- (1) 新入会員社保研修会 11月9日(土) 19:00 別館会議室 対象8名 出席8名 欠席0名
- (2) 個別指導 11月14日(木) 14:00 薬業会館 1医療機関(会員)
- (3) 社保講習会
 - ・大阪歯科大学岡山県同窓会 12月7日(土) 15:00 ホテルグランヴィア岡山 大塚 検討委員
- (4) 審査・検討小委員会 2019年12月21日(土) 15:00 別館会議室
2020年1月11日(土) 15:00 別館会議室
- (5) 第5回 検討委員会 2019年12月21日(土) 16:00 別館会議室
第6回 検討委員会 2020年1月11日(土) 16:00 別館会議室

3. 協 議

- (1) 「検討委員会からのお知らせ」について
- (2) 「そこが知りたいQ & A」について
- (3) 施設基準の届出について
- (4) そ の 他

～検討委員の独り言～

令和2年が始まった。今年はうるう年という事で、英語では「leap year」と言う。辞書を見るとleapには跳ぶという意味がある。何が跳ぶのかというと曜日のことを指すらしい。1年間365日は、52週と1日なので平年であれば翌年の同月同日は曜日が1つずれるのが普通（グレゴリオ暦の常識？）なのだが、うるう年の2月29日以降は曜日が2つ跳ぶので、leapを使うらしい。また、アポロ11号のアームストロング船長が月面着陸した際のコメントでは、one giant leap = 大きな飛躍という意味で使われた。今年は歯科医師会館完成や点数改定を控えており、飛躍のうるう年にしたいものだ。

(高梁歯科医師会 検討委員 杉山広治)

令和元年度 新入会員社保研修会

上記研修会が令和元年11月9日(土) 県歯別館3階会議室にて午後7時より午後9時まで開催されました。

当日は7名の先生方が出席され、新たに作成した社会保険診療指導必携（令和元年6月版）および新規個別指導対策に特化したスライドにより、保険診療の基本的ルール、個別指導、カルテ記載上の留意事項、保険請求のポイント等について説明を受けられました。その後、個別面談方式に移り、出席の先生と担当の検討委員により、持参のカルテ等を見ながら指導と質疑応答が行われました。出席された先生方にとって日頃の疑問点の解消や新しい発見等、有意義な研修となっていれば幸いです。

日々の診療での保険請求についての疑問点はもちろん、個別指導に対する不安などありましたら、当日担当になった検討委員や地区歯科医師会の検討委員へ相談したり、県歯の社保相談窓口をご活用ください。

なお「保険請求の手引 平成30年度版」は青本の内容を出来るだけ分かりやすいようにまとめており、摘要欄、カルテ、レセプト等の記載内容も充実させたうえ、県歯注釈として点数算定の留意点、疑義解釈の決定事項等も記載しており、診療に大変役立つ内容となっています。また巻末には「施設基準」「診療録及び診療報酬明細書に使用できる略称」「摘要欄記載要領」「労災保険の取扱い」「最小支台歯数によるブリッジの設計」も掲載しています。新入会員の先生方はもちろん、それ以外の先生方も是非ご活用ください。

(検討委員 近常 正)

医療法人設立認可申請の提出期限及び事前相談について

標記について、岡山県保健福祉部医療推進課長より通知がありましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

令和2年度 第 1 回

事前相談に係る相談用申請書	提出期限	2月28日(金)
本申請に係る申請書	提出期限	4月24日(金)

岡山県歯科医師会ICLSコース後記



3年ぶりに岡山県歯科医師会ICLSコースが開催されました。今回は岡山大学医療教育センターの協力で医歯薬融合型教育研究棟“MoMo Sim”にて、受講者15名と指導者6名（インストラクター1名、アシスト5名）で行われました。

ICLSとは「突然の心停止に対する最初の10分間のチーム蘇生」(Immediate Cardiovascular Life Support)に重点を絞った二次救命処置に関する研修コースです。シミュレーションモデルを使った実技を中心として、実地に即したトレーニングを繰り返すことにより、蘇生のために必要な技術や蘇生現場でのチーム医療を身につけます。

心肺停止した患者に対してモニターで診断し、BLS (Basic Life Support：一次救命処置) と必要あれば除細動を行い、気道と静脈路を確保して2次救命処置に移行していくもので、バグマスクの使い方、気管内挿管の方法、薬剤の選定と注入時期のタイミングなども学ぶことができます。後半は、いろいろな場面を想定したシナリオにチームで対応していきます。最初は戸惑うことが多かったのですが、コース終了時には、各人がチームの一員として一つの目的に沿って動けるようになっていることに気づかされます。実習中心の濃い内容ですが、その分、充実感も大きい講習会だったと思います。

岡山県歯科医師会では、診療中での緊急時の対応を学ぶODAシミュレーションコース、各地区でのAEDを使ったBLS（一次救命）コースを企画しております。二次救命を知ることにより一次救命、さらにはそうならないような全身管理が見えてくると思います。また、医療人には要救護者を救命するだけでなく、社会復帰可能な救命処置ができるように知識と行動力をもつことが求められています。今後、多くの方が参加されますよう希望いたします。

（副委員長 岡崎 景）



令和元年度「いい歯の日」県民公開講座

令和元年11月4日(月・祝)、令和元年度「いい歯の日」県民公開講座が岡山大学鹿田キャンパス歯学部棟4階で行われました。岡山県歯科医師会と岡山大学歯学部との共催で行われるこの会も今年で5回目になります。今年は岡山大学病院予防歯科の竹内倫子先生による「身体の健康はお口から～美味しく食べて、生き生き健康長寿～」のご講演でした。

2015年のデータによると岡山県の平均寿命は男性81.03歳で13位、女性は87.67歳で2位と上位にありながら、健康寿命となるとかなり順位が下がってしまう現状を示されながら、岡山県の作成する健康おかやま21の基本理念・基本目標である健康寿命の延伸を可能にするためのヒント等を、一般の県民の方々にも理解し易く紹介されました。

健康長寿の達成には社会生活を営むために必要な機能を維持することが大切であり、例えば歯が19歯以下で義歯を使用していない人は、20本以上歯を有する人と比較して認知症発症のリスクや転倒リスクが高くなる等のデータから歯や咀嚼の重要性を示され、早口言葉や唇・舌のストレッチ体操、嚥下体操を行ってのオーラルフレイル予防の重要性も強調されました。そして最後に「美味しく食べるためには、食物の味や見た目だけではなく友人等と楽しく食べるなどの雰囲気も重要である」とも話されると、参加者の多くは頷いており共感を得られていたようです。

質疑の際には「長年岡大病院に通っていて多くの歯を残すことができている自分の病歴を研究に活かしてもらいたい」とか、「保険診療と自費診療の違いは何か」とか講師も返答に戸惑うような要望や質問が出るなど、好天に恵まれた連休最終日にもかかわらず来場された方々にはやはり健康に対する意識の高い方が多いと感じられた公開講座でした。

(副委員長 山本忠浩)



笠岡市立笠岡西中学校における 「生きる力をはぐくむ歯・口の健康づくり推進事業」 1年目の取り組み発表会

笠岡西中学校は生徒数211名の小規模校です。令和元年・2年の二年間、日本学校歯科医会から「生きる力をはぐくむ歯・口の健康づくり推進事業」の委嘱を受けて取り組まれており、令和元年11月18日(月)、同校において一年目の取り組みについて発表会が開催されました。「歯・口の健康づくりを通して生涯にわたる健康づくりに主体的に取り組む生徒の育成」を研究主題としています。同日はまず研究授業として2年生の「家庭科」の公開授業がありました。生徒は班別に分かれ「栄養バランスの良い究極のお弁当」を考える授業で、五大栄養素について復習しながら、各班それぞれがユニークな弁当を考案していました。特に中学生には筋肉を作るタンパク質と、骨や歯を作る無機質が必要なことを確認していました。



その後地域推進委員会が開催されました。同校教職員に加え、県保健体育課から山本佳司課長、山本真子指導主事、笠岡・小田歯科医師会の鳥越俊昭会長、学校保健会笠岡支部の大出 徹副支部長、学校歯科医の井上勝哉先生、県歯から黒住副会長と私、その他地元の幼稚園、小中学校や同校の園長・校長等が参加され、今回の取り組みについての助言や質疑応答がなされました。同校はう歯罹患率、治療率、歯肉炎などについて県の平均より悪い状況をふまえ、歯と口の健康についてのアンケート調査をして実態を把握。その中で竹下和夫先生の講演と弁当の日の実践、岡崎好秀先生の講話を基にしたグループワーク、かみかみセンサーでの咀嚼指導、外部講師を招いてのスポーツと歯の学習など中学校らしい多彩な取り組みがなされていました。2年後から中学校学習指導要領も新しくなり、アクティブラーニングの考え方も導入され、授業も教科横断的に変わっていくこととなりますが、すでにその方向で進んでいると感じました。

その後地域推進委員会が開催されました。同校教職員に加え、県保健体育課から山本佳司課長、山本真子指導主事、笠岡・小田歯科医師会の鳥越俊昭会長、学校保健会笠岡支部の大出 徹副支部長、学校歯科医の井上勝哉先生、県歯から黒住副会長と私、その他地元の幼稚園、小中学校や同校の園長・校長等が参加され、今回の取り組みについての助言や質疑応答がなされました。同校はう歯罹患率、治療率、歯肉炎などについて県の平均より悪い状況をふまえ、歯と口の健康についてのアンケート調査をして実態を把握。その中で竹下和夫先生の講演と弁当の日の実践、岡崎好秀先生の講話を基にしたグループワーク、かみかみセンサーでの咀嚼指導、外部講師を招いてのスポーツと歯の学習など中学校らしい多彩な取り組みがなされていました。2年後から中学校学習指導要領も新しくなり、アクティブラーニングの考え方も導入され、授業も教科横断的に変わっていくこととなりますが、すでにその方向で進んでいると感じました。

取り組みの様子は笠岡西中HPの「健康づくり」をご覧ください。

(委員長 柴田 宏)

歯 科 医 療 安 全 研 修 会

令和元年度歯科医療安全研修会を下記の通り開催致します。医療法により、歯科医療従事者に対する年2回程度の研修が義務づけられています。「安全・安心」の医療提供のために本研修会をご活用下さい。受講者には受講者氏名の記載された修了証を発行します。本研修会の受講医療機関名は、岡山県庁ホームページに掲載されます。

☐ 日 時 令和2年2月16日(日) 10:30～12:30

☐ 場 所 岡山市民会館（岡山市北区丸の内2-1-1）

※駐車場はありませんので、周辺駐車場をご利用下さい

☐ 演 題 「有病高齢者の安心安全な歯科医療を
実現するためのリスクマネジメント」

☐ 講 師 公立大学法人九州歯科大学
リスクマネジメント歯科学分野 教授
大渡 凡人 先生

☐ 主 催 岡 山 県・岡山県歯科医師会

☐ 共 催 岡山県歯科技工士会・岡山県歯科衛生士会

☐ 対 象 会 員・スタッフ・医療従事者

☐ 申込み 同封の申込み用紙に記入しFAXでお申し込み下さい
締切り 令和2年2月1日(土)

令和元年度 レクリエーション大会の報告 (豪雨災害・震災復興支援チャリティー企画)

チャリティーゴルフ

日 時：令和元年11月10日(日)

場 所：東兎が丘マリンヒルズゴルフクラブ

参加人数：15名



令和元年11月10日(日)に2019岡山県歯科医師会チャリティーゴルフ大会（災害復興支援）が開催されました。場所は昨年に引き続き「東兎が丘マリンヒルズゴルフクラブ」でした。この日

は「いい歯の日」に因んだイベントが行われた支部もあり、参加者が15名と例年に比べかなり少ない状況になってしまいました。参加できなかった先生方、大変申し訳ありませんでした。

当日は北山理事の開会の挨拶に始まり、記念撮影の後、和気藹々とスタートしました。朝から快晴無風の絶好のゴルフ日和で、大変気持ちよくプレーすることができました。

皆さん好スコアを出されておられましたが、優勝は前半37という凄いスコアで回られた桑木先生でした。バスグロ賞も取られて、まさに完勝といった感じでした。

ラウンド後は表彰式を行い、貞森先生のご挨拶で締めくくりとなりました。

最後になりましたが、参加された先生方から18,300円の義援金をいただきました。この場をお借りしまして御礼申し上げます。

成績（敬称略）

順位	氏 名	OUT	IN	GROSS	HDGP	NET
優勝	桑木 徹	37	44	81	9.6	71.4
2	貞森 平樹	50	44	94	21.6	72.4
3	近藤信太郎	43	47	90	16.8	73.2
4	大西 雄三	45	49	94	20.4	73.6
5	金田 貴哲	42	43	85	10.8	74.2
6	清水 裕雄	46	51	97	22.8	74.2
7 T	恵谷 潤三	50	43	93	18	75
7 T	片山 朗	48	45	93	18	75
9	常光 広人	43	43	86	10.8	75.2
10	上村 勝人	48	43	91	14.4	76.6

ニアピン No.3 森下 No.7 片山
No.12 大西 No.17 恵谷

ドラコン No.5 金田 No.15 常光
バスグロ 桑木

（常光広人）

令和元年度 レクリエーション大会のご案内
(豪雨災害・震災復興支援チャリティー企画)

麻 雀

麻雀卓を囲んでの懇親会！豪華賞品と飲み物を用意しております。
多数のご参加をお願い申し上げます。

日 時 令和2年2月16(日) 午後2時 ※医療安全研修会終了後となります

場 所 てんぱいくん(岡山高島屋北側)
岡山市北区本町1-10 第6三信ビル 3階
TEL 086-232-5927
☆1階はおにぎり屋さん(できたておむすび米米)
※お車は近隣の駐車場をご利用ください

参 加 費 3,000円 ※参加費は引去りとなります。

申 込 申込用紙にご記入の上、2月3日(月)までにお申し込み下さい

※参加者の方には、後日詳細をご送付致します

◎今年度もチャリティー大会として、募金のご協力をお願い致します

ご不明な点は担当 水野 隆一郎 (TEL 0869-24-1177) までお問い合わせ下さい

令和元年度 岡山県スポーツ協会競技間交流事業



令和元年11月23日(土・祝)・24日(日)、玉野スポーツセンターにて選手(ボクシング、競泳、ウェイト、相撲、バドミントン)と指導者計38名の参加による競技間交流事業が開催されました。

この事業は県スポーツ協会の主催で平成27年から始まり、県内中高生のトップアスリートを対象に様々な競技の選手、指導者が一堂に会し交流を図りながら、心技体の向上を目的として実技と座学に分かれて開催されています。

この事業の中で、医・科学サポートの一環として歯科サポート研修会が開催されました。内容は「口腔疾患による競技のパフォーマンスの低下、口腔外傷時の処置、顎関節症、マウスガード、咬

合とスポーツ、水分補給の注意点、スポーツドリンクとむし菌、酸蝕症等」でDVDを用いながら90分の研修会を行いました。

当日はマウスガードの使用状況の確認という事で、ボクシング選手の使用するマウスガードを持参してもらい調査したところ、いずれも県歯会員作成によるカスタムマウスガードで適正なものでした。また相撲では口腔内軟組織のケガが多いのでマウスガードを使用しているとの話もあり、マウスガードはある程度浸透しているとの認識を持ちました。

研修会は夕食後の遅い時間にも関わらず皆さん熱心に聴講していただき、終了後には顎関節症の相談などもあり、選手はもとより指導者の方も歯科に関する積極的な姿勢が見られ関心の深さが伺えました。

これからもこのような機会を通して、マウスガード(口腔外傷の予防)に留まらず、咬合と競技パフォーマンス、マウスガードの付加価値について、さらに踏み込んだスポーツ歯科の普及に努めていきたいと思っています。今後ともアスリート・サポート委員会へのご協力の程よろしくお願い申し上げます。

委員出席者：東原慶和・北山 仁・田中由起子・日下芳紀・吉田穰人
(理事 北山 仁)

倉敷・児島・玉島・都窪・吉備歯科医師会

倉敷市内5地区歯科医師会合同セミナー 「令和元年度 介護保険セミナー」開催のご案内

この度、倉敷市内歯科医師会協議会主催にて介護保険セミナーを下記の通り開催する運びとなりました。奮ってご参加ください。

記

日 時： 令和2年3月1日(日) 10:00 (9:30開場予定)

場 所： くらしき健康福祉プラザ5階大ホール
岡山県倉敷市笹沖180 (倉敷市保健所隣接)

講 師： 菊谷 武 先生 (日本歯科大学教授 口腔リハビリテーション多摩クリニック院長
大学院生命歯学研究科 臨床口腔機能学)

演 題： 「くちの終い方-寝たきり・認知症になる前にすること, なったらすること-

会 費： 無料 (無料駐車場有)

主 催： 倉敷市内歯科医師会協議会
(一社) 倉敷歯科医師会・(一社) 児島歯科医師会・(一社) 玉島歯科医師会
(一社) 都窪歯科医師会・(一社) 吉備歯科医師会

後 援： 倉敷市・(一社) 岡山県歯科医師会・(一社) 倉敷市連合医師会
(一社) 岡山県衛生士会・(公社) 岡山県看護協会・(公社) 岡山県栄養士会

問合せ先： (一社) 倉敷歯科医師会 (TEL 086-422-2122)

日歯生涯研修カードをご持参ください。

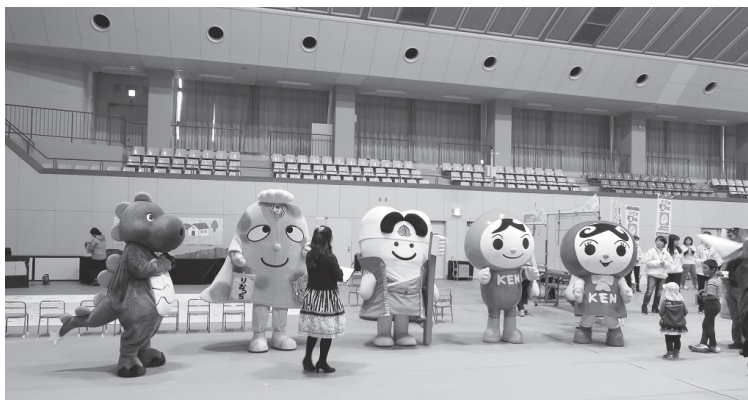
和気歯科医師会

令和元年 二大ブランチャプロジェクト報告

和気歯科医師会では、和気町と備前市という旧和気郡の圏域で活動しています。現在、和気町では「和気町健康福祉フェア」、備前市では「こども応援フェスタ&ふれあい福祉まつり」という名前で行政主催の「子育て」「健康」「福祉」に係る事業が開催されています。今年度も10月13日(日)は和気町。台風19号のために開催が危ぶまれましたが、当日は台風一過好天に恵まれ早朝より準備がされました。11月9日(土)は備前市。こちらは秋らしい好天で金曜日からの準備もはかどりました。和気歯科医師会もそれぞれの実行委員会に属しており、毎年数回の実行委員会が開かれ参加の組織をより充実したものにしようと考えています。これも岡山県歯科医師会、岡山県歯科医師会事務局、岡山県歯科衛生士会のご協力を頂いて毎年充実したものになっており感謝いたしております。また、来場の方にはそれぞれの世代で常連さんになっていただいている方も多く、毎回お顔を見せていただき、子育て中の方とは皆でお子さんの成長を楽しみにしています。ある意味、良きマンネリ化もありながら経過してきております。ただ、少子高齢化だけで起きることではないでしょうが、若い子育て世代とその家族の間で健康に関する意識や知識に強い二極化を感じています。このあたりを改善していくことを考えながら続けていきたいと思っておりますので、これからもよろしくお願いいたします。

和気町健康福祉フェアとこども応援フェスタのフォトムービー報告をアップロードいたしましたのでご覧いただければと思います。

<https://youtu.be/fBAIAOgnihQ>



(岸本 真)

井原歯科医師会**はつらつ井原 ふれあいフェスタ**

令和元年10月20日(日)に「はつらつ井原 ふれあいフェスタ」という市主催のイベントに参加しました。井原駅前イベント広場、駅ビルコミュニティーホール、井原保健センター、井原市勤労者体育センターに会場が分かれていて、イベント広場では模擬店が並び、ステージ上では大道芸などのアトラクションや、園児や学生のステージ発表などが行われていました。

我々、井原歯科医師会は勤労者体育センターにて、県歯ランチプロジェクトの一環として毎年参加しております。

歯科のコーナーでは歯科相談コーナーをもうけて相談を受け付け、希望者には口腔乾燥度測定を行ったり、検診を受けたい方はさらに歯科検診を受けていただき、お困りなことや気になっていることを伺い、その場で分かる範囲のことはお話をさせていただきました。またパネル展示のコーナーも設けて、歯周病やう蝕の成り立ちや予防するにはどうしたらよいのかをパネルで説明しています。



今年は天気にも恵まれて来場者も多く、我々歯科のブースにも例年よりも多くの方が足を運んでくださり、活気にあふれていました。とくに11時を過ぎた頃から人が徐々に増えだしましたが、歯科相談担当の先生は忙しい中でも丁寧に相談にのられていました。午後からは来場者も例年通りのようでしたが、

全体でみると昨年よりもかなり来場者の増加があったようです。会場を変更したことにより、来場者も気軽に立ち寄ることができ、愛育委員の方々の積極的な呼び込みも来場者の増加に繋がったものと思われます。

参加してくださった公衆衛生部の先生方、お疲れ様でした。

今後も、継続的に市民の皆様への啓発活動を行っていききたいと思います。

(モニター 三宅秀典)



浅口歯科医師会

浅口市健康祭り

協賛 令和元年浅口歯科医師会ランチ・プロジェクト

実施日時：10月20日(日) 9:00～12:00

場 所：浅口市健康福祉センター1F

幼児検診及びフッ素塗布，歯科検診・相談，家族の絆プロジェクト

岡山大学病院歯科医師による口腔がん検診

☆結 果

検診人数（受付人数） 128名 口腔がん検診人数 45名

昨年度より，市の予算の関係で午前中のみになったランチ・プロジェクトですが，芸能人の舌癌の影響もあり，開催時間は短くなりましたが，人数的には例年と同じくらいの参加者となりました。

（モニター 雀部 陽一郎）



都窪歯科医師会

「つくばお口の健康8020フェア」
救急蘇生講習会

11月3日(日)に毎年恒例の「つくばお口の健康8020フェア」が早島町「ゆるびの舎」にて開催されました。市民向けの救急蘇生講習会は、健康8020フェアのプログラムとして行なっております。

今回の講習は県歯学術部救急蘇生班から岡本 豊先生、山崎一弘先生にご協力いただきました。会場を訪れた方々に随時救急蘇生について説明し、心肺蘇生、AEDの使用法、窒息の対処法などについて蘇生人形を使用して実習していただきました。今年はつくばフェアのプログラムの変更や開催時間の短縮があり、講習会へは例年よりやや少ない42名の来場でした。

つくばフェアでは都窪地域の小学生の図画コンクールに入選した作品展示があり、来場者の多くは入選した小学生の家族でした。例年、蘇生人形を見て怖がる子もいましたが、今年は子供の方から興味を持ってやりたいとご両親を誘う家族が何組もありました。皆さんには家族で和やかな中にも真剣さをもって胸骨圧迫や、AEDの操作を学んでいただきました。

心臓突然死はいつでも誰にでも起こる可能性があります。AEDは公共施設、学校、医療施設のほかに民間の施設にも多く設置されており、その数は年々増加しています。一般の市民によるAEDを含めた救命処置実施率は向上しているようですが、さらに救命処置を広く普及させる必要があります。いざという時、誰もがためらわず適切な救命処置ができるためには、繰り返し練習することが必要です。一人でも多くの救命が出来るよう講習会を続けて行きたいと思います。

(小若純久)



『令和元年度 中国地域歯科医師会親睦野球大会』



令和元年11月24日(日)、ローマ教皇が1981年以来38年ぶりに来日し、広島を来訪した記念すべき日、同じく広島にて『中国地域歯科医師会 親睦野球大会』が開催されました。事前の天気予報では、一時雨とのことで、朝から曇り空でしたが、なんとか予定通り開催されました。

前日の懇親会で抽選会が行われ、我々岡山県歯科医師会野球部は、一回戦の第2試合で「鳥取県」との対戦となりました。

大会は第1試合で昨年度優勝の「山口県」と開催主幹の「広島県」が対戦しました。実力伯仲の両者でしたが、打線が冴えわたった「山口県」が二回戦へと駒を進めました。

続いて行われた第2試合、「岡山県」の先攻で試合開始となりました。本年度より参加された池田充宏先生から始まる上位打線が上々の出だしで、初回から1点を先制するという展開でした。変わって裏の守備、田口 淳先生が快投し、得点圏まで進塁を許す危うい場面もありましたが、何とか0点で抑えました。その後も守備陣の頑張りや幸運にも恵まれ、また継投した池田先生もピシヤリと抑え、終わってみれば5対0の完勝で決勝進出を決め、しかも相手チームはノーヒットという結果でした。本年度は、シーズン中の練習に参加された先生も多く、終始和やかかつにぎやかなムードで、チーム全体に一体感が感じられました。

第3試合は二回戦、「山口県」対「島根県」でした。試合序盤は、両者ともに手堅い守備で、僅差の競り合いとなりましたが、試合後半に入ると「島根県」のエースピッチャーが、強打と定評のある「山口県」の打線につかまり、徐々に点を奪われて「島根県」の敗退となりました。

この日の第4試合となる決勝戦は「岡山県」対「山口県」、我々「岡山県」の先攻で始まりました。初回「岡山県」の攻撃は三者凡退に終わり、1回裏の守備。決勝戦ということで、いくらか緊張感もあり、失策、ヒットが重なり2点を先制されました。以後、一進一退の攻防が続きましたが、岡山県勢の相次ぐ故障による離脱や疲労の蓄積が響き、後半に追加点を奪われ、惜しくも敗戦となってしまいました。

全4試合、どの試合も見どころ満載の本大会、「岡山県」としては、久しぶりの勝利で決勝進出を果たしましたが、打撃の弱さなど来年への課題も見つかる大会となりました。しかしながら、ラグビー日本代表を彷彿とさせる『ワンチーム』の精神で、チーム全員野球ができたことで大変楽しい1日となりました。

来年の大会は岡山県歯科医師会が主幹で開催される予定です。野球部メンバーならびにお手伝いいただく皆さまと一体となり、良き大会になることを目指しております。皆様の応援が力になります。多数の先生方のご観覧をお待ちしています。

(後藤 桂太郎)

「家族を繋ぐ」

岡山市歯科医師会 横山 尚史

人に聞かれ返答に苦慮する事はあまりないのですが、数少ない苦手な質問が、「趣味何?」とか「特技何?」と聞かれることです。人に誇れる特技もないですし、人に誇れはしないまでも「これです!」と言えるような趣味もない、つまらないおじさんです。子どもの頃は、電車が好きでした。今で言う“乗り鉄”で、電車の中でも寝台特急が大好きで、当時日本中を走っていた寝台特急を“大人になったら全部乗って制覇したい!!”と小学生の頃の文集に書きましたが、大人になってみると、ほとんどの寝台特急が廃線になっていました。また近所に柔道場があり、兄と一緒に柔道を習っていましたが、私は嫌でしょうがなく、どうやったら行かずにすむか、サボることばかり考えていました。私は念願叶って?途中で辞めましたが、兄は中学でも柔道部で活躍し、県大会で団体優勝。その時母に「どうして嫌がる僕を続けるように説得してくれなかったか」と言い、本気で呆れられたのを覚えています。

そんな私の数少ない趣味が“プロ野球観戦”です。野球の好きだった祖父と父が、当時は年に数回公式戦が来ていた県営球場や、東京旅行の際に後樂園球場や西武球場等に頻繁に連れて行ってくれた影響かと思います。最良の球団は変われど、今もスタジアムに入った時のワクワク感と高揚感は、手に持っているのがコーラからビールに変わっただけで、少年の時のままです。現在は家内と義父の影響で、私も含め家族みんなカープファン、我が家にはカープ女子が4人います(写真は2013年)。現在はチケット入手が困難ですが、昨年もありがたいことにマツダスタジアムに家族で数回観戦に行けました。末娘と今年からチケットが比較的とりやすいパ・リーグにも最良の球団を作り、遠方に観戦に行こうねと話していて、私はそれをとっても楽しみにしています。そうなんです、もちろん観戦自体も好きなのですが、家族とのコミュニケーションツールなんです。高校生、中学生と多感な年代の娘たちも、“野球観戦に行くといえば一緒について来てくれる”という私と家族を繋ぐツールの一つなんです。



今思えば、そんな思いで祖父や父も私の事を色んな所へ連れて行ってくれていたのかもしれませんが。これから巣立っていく娘達といつまでも繋がっていられるよう、娘達が野球に飽きたときに備えて、その他の家族を繋ぐツール探しをしていきたいと思います。

次回は 須藤 健太郎 先生（児島歯科医師会）をご紹介します。

「人生のスパイス」

倉敷歯科医師会 松本 ゆみ



皆さんは、それぞれ素敵な趣味をお持ちでいらっしゃると思います。一つの事を突き詰めて極める方もいらっしゃると思いますが、私は広く浅く楽しんでいます。その一つがマラソンです。

「マラソンなんて苦しい事、絶対にしたくない」と思っていたのですが、5年前にホノルルマラソンに出ようと主人に誘われ、ハワイに釣られて無謀にも初めてのフルマラソンにエントリー

しました。ご存知の方も多いと思いますが、ホノルルマラソンはまさにお祭りで、制限時間もないし、沿道の人々は演奏やハイタッチ、クッキーで励ましてくれるし、ランナー達はそれぞれ思い思いのペースで楽しんでいます。完走後はホテルやお店で知らない人が「Good job!」「Congratulations!」と賞賛の声を掛けてくれたり、グータッチをしてくれたりします（完走Tシャツを着ていますからわかるんです）。身体中が痛いけれどとってもいい気分でした。「マラソンで、なんて楽しいものなんだろう」と思いました。走る事自体はとても苦しくて嫌なはずなのに、それ以降年に一回のペースでマラソン大会に出場しています。

初めての岡山マラソンでは、後半ずっと時間に追われて辛かったです。やっとの思いで制限時間の1分数十秒前にゴールに駆け込んだのですが、沿道の応援のありがたさと、なんとか完走できた嬉しさで大変感激したのを覚えています。

ろくに練習もしていないのに何故完走出来るかというと、それは主人と一緒に走ってペース配分をしてくれるからです。マラソン用の腕時計をして、残りの距離や残り時間をつねに把握して、制限時間ギリギリまで使って走れるようにしてくれます。もうだめ、脚が折れる、などと泣き言を言う私を励まして一緒にゴールしてくれます。

毎年マラソンの季節が近づくと、慌ててトレーニングを始めてなんとか本番に臨んでいます。いつまで走れるかわかりませんが、今は年に一回のマラソンが生活の良いスパイスになっていると思います。



新入会の正会員の先生を紹介するコーナー

新人です…よろしくお願いします。

きた はら かず き
北原 和樹

経歴・職歴

岡山市歯科医師会

城下歯科・矯正歯科

〒700-0823 岡山市北区丸の内1-1-8 (1F)

TEL (086) 206-5435 FAX (086) 206-5435

生年月日 昭和43年11月30日 (51歳)

出身大学 日本歯科大学歯学部

1995年3月 日本歯科大学歯学部卒業

1999年3月 日本歯科大学大学院歯学研究科修了 (歯学博士)

4月 日本歯科大学歯学部口腔外科学教室第1講座臨床研究生

日本歯科大学歯学部附属病院心療歯科診療センター併任

2001年1月 日本歯科大学歯学部口腔外科学講座助手

2003年4月 日本歯科大学歯学部口腔外科学講座講師

2017年4月 日本歯科大学生命歯学部歯学教育支援センター講師

2019年9月 退職

11月 城下歯科・矯正歯科開院

現在に至る

入会日

令和元年11月1日

趣味

スポーツ観戦, 映画鑑賞

抱負

この度、歯科医師会に入会いたしました。市民のお口の健康のため、努めて参ります。
新参者ではございますが、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

お知らせ

日曜・祝日の開館予定日 ○ 開館予定 × 閉館予定

1月	1日(水・祝)～5日(日)		12日(日)	13日(月・祝)	19日(日)	26日(日)
	×		×	×	×	×
2月	2日(日)	9日(日)	11日(火・祝)	16日(日)	23日(日・祝)	24日(月・振)
	×	×	×	×	×	×

※行事等の都合により変更となる場合もあります。 ※詳細については事務局にお問合せ下さい。

会 員 異 動

10月末日現在 正会員数1,022名

◎新入会員（詳細は新入会員紹介のページへ）

北原 和樹 正会員 岡山市 P11

(P=会員名簿のページ)

1 月の収納金

1. 本 会

(1) 診療報酬割会費（社保、国保10月診療の窓口分を含む総診療費の $\frac{2.8}{1000}$ を控除）

2. 全国歯科医師国保組合

(1) 収入割、均等割保険料調定額

(2) 収入割保険料（平成30年支払いの窓口分を含む総診療費の $\frac{6.5}{1000} \times \frac{1}{12}$ ）

3. 日本歯科医師会

(1) 年金保険料（2月分）

(2) 福祉共済保険料（2月分）

11月 会の動き

1 日	新会館打合せ 編集委員会（集稿）	6 日	渉外部委員会（岡山県警察歯科医会）
2 日	第40回全国歯科保健大会	7 日	岡大 森田教授と打合せ 新会館打合せ
3 日	I C L S コース 日本法歯科医学会第13回学術大会 つくばお口の健康8020フェア 都窪歯科医師会救急蘇生講習会 日本老年歯科医学会岡山支部セミナー		I P U ・環太平洋大学視察打合せ 理事会
4 日	「いい歯の日」県民公開講座	8 日	編集委員会（初校） 学術部 正・副委員長会
5 日	蜂谷工業と打合せ	9 日	「中国・四国」「九州」地区歯科医師会役員 連絡協議会（大分） 社保 審査・検討小委員会

	社会保険部検討委員会 新入会員社保研修会		第27回岡山プライマリ・ケア学会学術大会 準備委員会
10日	令和元年度レクリエーション大会「ゴルフ」 岡山女性歯科医の会講習会「働き方改革で いきいき職場に!!!」 中国四国地方HIV陽性者の歯科診療体制構 築のための研究会議 岡山県歯科技工士会「歯科補てつ物製作過 程等の情報提供推進事業研修会」	20日	天皇陛下御即位奉祝式典・提灯行列 医療管理部正・副委員長会 学院 臨時教務会議
11日	支払基金幹事会	21日	令和元年度全国学校保健・安全研究大会 岡山県医療審議会（医療法人部会） 岡山県歯科技工士会長と面会 倉庫視察 理事会
12日	令和元年度岡山県食の安全・食育推進協議会 岡山県国保連合会理事会 社会保険部研修会	22日	編集委員会（終校）
13日	都道府県歯科医師会専務理事連絡協議会 （日歯） 岡山県スポーツ協会と打合せ 令和元年度岡山県四師会懇談会 医療管理部小委員会（テキスト改訂）	23日	岡山県スポーツ協会競技間交流事業 日本学校歯科医会「学校歯科医生涯研修制 度 令和元年度専門研修」 （～24日 東京） 中国地域歯科医師会親睦野球大会前夜祭・ 監督会議（広島）
14日	理事会 令和元年度岡山県保健衛生功労者表彰式 義援金寄託（山陽新聞社） 晴れやかネットと面会	24日	中国地域歯科医師会親睦野球大会（広島）
15日	令和元年度岡山県学校保健会第3回理事会 及び表彰審査会 編集委員会（二校）	25日	中国地方社会保険医療協議会岡山部会
17日	I P U・環太平洋大学視察（スポーツデン ティスト協議会） 鳥取県歯科医師会「口のリハビリテーショ ン医科歯科連携インストラクター講習会」	26日	学院 教育懇談・懇親会
18日	笠岡西中学校 第1回地域推進委員会 蜂谷工業と打合せ 学術部正・副委員長会	27日	国保組合 令和元年度第3回理事会
19日	健康おかやま推進会議 岡山県警察本部との懇談会	28日	青山 稔先生（岡山市歯科医師会）満100歳 のお祝い 県健康推進課と面談 理事会
		29日	都道府県歯科医師会事務長事務連絡会 （日歯） 府県歯科医師会事務局長・全国歯との懇談会 第1回岡山県後期高齢者医療広域連合運営 協議会 学院 学校関係者評価委員会
		30日	岡山救急医療研究会令和元年度幹事会 児島歯科医師会 忘年会

1 月・2 月 本会の予定

1 月 6 日 編集委員会（集稿）

9 日 令和元年度岡山県死因究明等推進協議会
津山歯科医師会新年互礼会

11 日 玉島歯科医師会新年会
吉備歯科医師会新年会

14 日 支払基金幹事会

15 日 編集委員会（初校）

医療管理部会

16 日 理事会

18 日 岡山県医師会新年祝賀会
岡山県歯科衛生士会新年会
赤磐歯科医師会新年会

20 日 第3回災害救助の在り方に関する研修会

21 日 令和元年度岡山県認知症対策連携会議
編集委員会（二校）

22 日 岡山県地域包括ケアシステム学会第3
回理事会

学院 1 月教務会議

23 日 理事会

24 日 編集委員会（終校）

学院 第2回学院監査・監事会

25 日 令和元年度第2回中国・四国地区歯科
医師会連合会会長・日歯代議員合同
会議

玉野市歯科医師会新年会

26 日 令和元年度医療事故調査制度研修会

27 日 第26回岡山県保健福祉学会

28 日 学院 職員会議

29 日 都道府県歯科医師会地域保健・産業保
健・介護保険担当理事連絡協議会
第2回役員報酬算定審議会

第10回ODAシミュレーションコース

30 日 令和元年度岡山県学校保健研修会
理事会

31 日 井原歯科医師会臨時総会及び懇親会
学院 第2回学院関係者評価委員会及
び第2回学院運営協議会

2 月 3 日 編集委員会（集稿）

6 日 令和元年度岡山県8020推進事業評価会議
理事会

編集委員会（初校）

8 日 高梁歯科医師会役員懇談会

10 日 令和元年度第2回岡山県自立支援協議
会医療的ケア児童支援部会

12 日 医療管理部小委員会（テキスト改訂）

13 日 理事会

編集委員会（二校）

14 日 令和元年度第2回岡山県医療対策協議
会新たな財政支援制度検討部会

15 日 口腔がん研修会出張講座（倉敷）

16 日 令和元年度歯科医療安全研修会

19 日 日本学校歯科医会加盟団体長（日歯）
医療管理正・副委員長会

20 日 理事会

編集委員会（終校）

22 日 監事会

予算決算特別委員会

27 日 新会館引き渡し

令和元年度第30回中規模県歯科医師会
連合会

28 日 第129回都道府県会長会議（日歯）

1 月 ・ 2 月 地区歯科医師会の予定

1月 6日 岡山市 三役会
 8日 玉野市 理事会
 9日 津 山 定例会・新年互礼会
 10日 岡山市 理事会
 児 島 理事会
 都 窪 理事会
 11日 吉 備 新年会
 14日 都 窪 都窪・北児島医師会地域連携
 の会ワールドカフェ
 新 見 理事会
 16日 真 庭 新年例会
 18日 御 津 新年会
 瀬戸内市 新年会
 浅 口 新年会
 笠岡・小田 臨時総会・新年会
 20日 倉 敷 三役会
 23日 都 窪 きずなカフェ（せのお病院）
 24日 岡山市 理事会
 倉 敷 理事会
 25日 玉野市 臨時総会・新年会
 26日 都 窪 もも脳ネット県民フォーラム
 （労災病院）

29日 津 山 理事会
 31日 井 原 臨時総会・新年懇親会

2月 4日 新 見 理事会
 6日 岡山市 三役会
 7日 児 島 理事会
 都 窪 定例会
 8日 高 梁 県歯科医師会執行部との連絡
 会
 12日 玉野市 理事会
 瀬戸内市 例会
 14日 岡山市 理事会
 16日 浅 口 里庄町健康祭り協賛ランチ・
 プロジェクト（里庄町健康福
 祉センター）
 17日 倉 敷 三役会
 20日 勝 英 定例会
 21日 倉 敷 理事会
 27日 倉 敷 総会
 28日 岡山市 理事会

※ はこちら編集室 ※

蟲 明 「除夜の鐘」

徹 新しい年になって除夜の鐘を聞いているころ、今年は何をしようかな？と考える。取り組みがいのあるもので自分にプラスになるもの。もちろん、面白いもの。それを習得した自分をイメージしてみたりする。しかし、寝て朝起きたときには、いつもきれいさっぱり忘れていて。考えたのになあ、張りきって決意したのになあという記憶さえ残っていない。夜はろくなことしか考えないというから、こうした考えごととも煩悩のひとつになって、除夜の鐘の音とともに消え去ってしまうのだろう。「一年の計は元旦にあり」、どうも私には合わないようである。

タマ井は診療現場における最新の商品や
情報のご提供を通して歯科医療のご発展に貢献いたします。

お客様のご満足がタマ井の最大の願いです。

 株式会社玉井歯科商店

松山店 〒790-0011 松山市千舟町 8-67-8
TEL 089(941)1619 FAX 089(921)4344
高松店 〒760-0073 高松市栗林町 3-4-1
TEL 087(831)4491 FAX 087(833)9222
徳島店 〒770-0006 徳島市北矢三町 2-2-8
TEL 088(633)6250 FAX 088(633)6307
下関店 〒751-0875 下関市秋根本町 1-5-33
TEL 083(256)0330 FAX 083(256)0880
徳山店 〒745-0071 周南市岐山通 2-21
TEL 0834(21)0400 FAX 0834(32)4346
広島店 〒734-0014 広島市南区宇品西 3-1-14
TEL 082(251)1911 FAX 082(251)1922

福山店 〒720-0805 福山市御門町 2-4-37
TEL 084(923)5867 FAX 084(923)5874
岡山店 〒700-0925 岡山市北区大元上町 12-19
TEL 086(244)3429 FAX 086(244)3489
松江店 〒690-0015 松江市上乃木 3-17-47
TEL 0852(27)1916 FAX 0852(27)1972
鳥取営業所 〒680-0864 鳥取市吉成 239-3
TEL 0857(22)2701 FAX 0857(22)2731

<http://www.tamadent.com>

あなたの暮らしをまるごと守る



© JAPAN-DA

保険のことならおまかせください
株式会社ジャパン保険 岡山

〒700-0913 岡山市北区大供 1-2-10 損保ジャパン日本興亜岡山ビル 5 階

Tel : 086-231-2840

<http://www.sjnk-ag.com/a/y-oag/>

(引受保険会社：損害保険ジャパン日本興亜株式会社)

歯科医療に夢と未来を… iPadと電子カルテの融合

視診・歯周検査システム
i-DS 検査



治療提案・見積
i-DS 自費プランナー
i-DS ビジュアルPro



iPadでカルテ入力
5台 同時利用
バーチャルカルテ



問診システム
i-DS 問診



世界のセキュア DB
HiRDB

指静脈生体認証



歯科統合電子カルテシステム

HiDental Spirit®
XR-10i

訪問診療先から
iPadでカルテ入力



着信顧客情報
CTIシステム



予約確認メール
お知らせくん



予約管理システム
iPad 予約
ネット予約



Face to Face 緻密なサポート

23
拠点

東京・横浜
大阪～沖縄まで

サポートなくして販売なし

沖縄



先生の笑顔と満足
私たちの喜び・・・

開設
新横浜

※iPadはApple Inc.の商標です。※当社製品は医療機器に該当しません。※HiRDBは(株)日立製作所の登録商標です。

日立特約店

THS
TOWA HI SYSTEM CO., LTD.

東和ハイシステム株式会社

東和ハイ

検索

本社 / 〒700-0971 岡山市北区野田3丁目12-33 TEL.086-243-3003 FAX.086-243-6838 [E-mail] ths-info@towa-hi-sys.co.jp [URL] https://www.towa-hi-sys.co.jp

令和2年1月1日発行(毎月1日発行)
昭和42年4月3日 第三種郵便物認可

岡歯会報

1月号

通巻第八七六号

定価一〇〇円

編集人

黒瀬 哲也

発行人

酒井 昭則

発行所

岡山市北区石関町一―五
一般社団法人 岡山県歯科医師会(購読料は年会費に含まれる)

